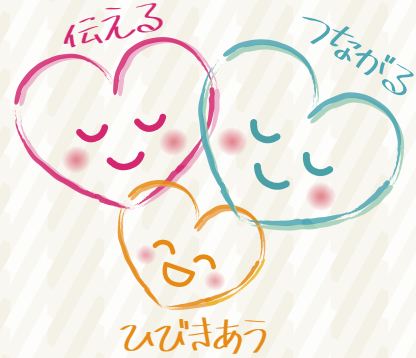


福祉みえ

2023年12月号

No.389



第71回三重県社会福祉大会被表彰者の皆様です。
大会の様子は、特集で報告しています。
福祉みえでは、表紙に掲載する写真を募集しています。
写真の応募については、本会ホームページをご覧ください。

contents

- 特集：令和5年度 三重県社会福祉大会…………… 2
- information…………… 6
- コラム：苦情を複雑化させないための初期対応（前編）…………… 6
- 三重県共同募金会からのお知らせ…………… 8

福祉みえでは特集記事に uni-voice による音声コードを導入しておりますが、今月号におきましては収録字数の関係上、音声コードの導入を見送らせていただいております。

ふれあいネットワーク

特集

令和5年度 三重県社会福祉大会

去る令和5年10月25日(水)、三重県総合文化センターにて三重県社会福祉に貢献された方々の顕彰と社会福祉の更なる発展を期して、三重県社会福祉大会(第71回)を開催いたしましたので、そのときの内容をお届けします。

三重県社会福祉協議会会長表彰・感謝

民生委員・児童委員功労者

民生委員・児童委員の現職にあつて、多年にわたり、社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著な方

市町名	氏名	市町名	氏名	市町名	氏名	市町名	氏名
桑名市	佐久間 芳樹	津市	伊東 泰治	伊勢市	加藤 正彦	尾鷲市	中田 憲明
東員町	河村 之子	津市	海野 スイ	伊勢市	北村 日出子	尾鷲市	高山 早弓
東員町	楳本 美千代	津市	中村 邦子	伊勢市	竹中 直良	尾鷲市	松井 良夫
東員町	向山 洋子	津市	野田 和子	伊勢市	長谷川 安二	紀北町	奥田 芳子
四日市市	竹口 敏雄	津市	前川 洋子	伊勢市	道端 長七	紀北町	田之上 道夫
四日市市	田村 重数	津市	南 端 勤	伊勢市	浦口 久子	紀北町	濱田 淳子
四日市市	塚脇 大仁	津市	向井 一友	鳥羽市	赤尾 勉	熊野市	門 泰 央
鈴鹿市	金田 良一	津市	米本 忠雄	尾鷲市	大根 日出子	熊野市	栗須 泰子
鈴鹿市	前田 千恵子	松阪市	中島 定昭	尾鷲市	仲 公 子	熊野市	仲 本 静

(注) 民生委員・児童委員功労者 37名のうち、氏名の掲載についてご同意いただいた方のみ掲載しています。

社会福祉法人・福祉施設功労者

社会福祉施設の現職にあつて、多年にわたり、社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著な方

市町名	氏名	所属先	市町名	氏名	所属先
四日市市	陣田 清士	徳寿会	伊賀市	野村 満代	特別養護老人ホーム おおやまだ鶴寿園
鈴鹿市	黒田 卓也	けやき福祉会法人本部	伊賀市	古川 由佳子	グループホーム森の里
鈴鹿市	別府 知典	特別養護老人ホーム鈴鹿香寿苑	伊賀市	町野 良美	ショートステイセンターおおぞら
津市	安保 正己	津長谷山学園	伊賀市	水戸井 律子	特別養護老人ホームグリーンピア名張
津市	植村 優太	津長谷山学園	伊賀市	三井 昌美	長田保育園
津市	大井 一美	長谷山荘	伊賀市	柚木 健一	ショートステイセンターおおぞら
津市	大平 英人	長谷山寮	伊賀市	吉田 真奈美	特別養護老人ホーム おおやまだ鶴寿園
津市	橋本 年代	三重県身体障害者総合福祉センター	名張市	阿部 晋一	こどもライフサポートセンター はーと
津市	平子 俊輔	特別養護老人ホーム報徳園	名張市	北森 明奈	ゆうら
津市	福井 啓泰	コスモ作業所	名張市	享保 義秀	名張養護学園
松阪市	大星 奈美	山室山保育園	名張市	谷口 淳子	ゆーゆ
松阪市	北井 衣子	みどり保育園	名張市	中島 由香里	ワークプレイス菜
松阪市	坂野 多紀	山室山保育園	名張市	橋本 和弥	名張養護学園
伊勢市	喚阿 宏之	済美寮	名張市	橋本 優一	ワークプレイス菜
伊賀市	今村 友和	在宅複合型施設グリーンピア名張	名張市	藤原 恵子	くらしサポート ゆっくる
伊賀市	今本 鈴	盲養護老人ホーム梨ノ木園	名張市	松嶋 順子	鷹原保育所
伊賀市	加村 厚子	ショートステイセンターおおぞら	名張市	八切 静江	成峯
伊賀市	倉田 浩子	特別養護老人ホームゆめが丘鶴寿園	尾鷲市	尾上 裕加	尾鷲乳児保育園
伊賀市	小竹 紀忠	社会福祉法人青山福祉会	尾鷲市	金本 由佳	尾鷲第三保育園
伊賀市	鈴木 馨	在宅複合型施設ケアハウスグリーンピア名張	尾鷲市	鳥飼 尚美	ひのきっここども園
伊賀市	谷口 珠希	特別養護老人ホーム おおやまだ鶴寿園	尾鷲市	西 朱 佐	尾鷲第三保育園
伊賀市	土永 京子	睦保育園	尾鷲市	湯浅 りつ	尾鷲第三保育園
伊賀市	中矢 加恵子	特別養護老人ホーム おおやまだ鶴寿園			

(注) 社会福祉法人・福祉施設功労者 53名のうち、氏名の掲載についてご同意いただいた方のみ掲載しています。

社会福祉協議会・民間団体功労者

社会福祉団体の現職にあつて、多年にわたり、社会福祉の増進に貢献し、その功績が顕著な方

市町名	氏名	所属先	市町名	氏名	所属先
四日市市	山口 将輝	四日市市社会福祉協議会	伊賀市	田邊 寿	伊賀市社会福祉協議会 本部
津市	清水 明	育生地区社会福祉協議会	伊賀市	永岡 由美	ケアプランセンター東部
津市	長井 和美	津市母子父子寡婦福祉会(津支部)	伊賀市	平野 スミ子	小規模多機能型居宅介護しらぶじの里
津市	服部 和子	津市母子父子寡婦福祉会(津支部)	伊賀市	福永 悦子	伊賀市社会福祉協議会 本部
伊勢市	杉山 友映	伊勢市社会福祉協議会	尾鷲市	倉本 たえ	尾鷲市社会福祉協議会
伊勢市	中村 友美	伊勢市社会福祉協議会	尾鷲市	澤田 隆裕	尾鷲市社会福祉協議会
鳥羽市	濱田 浩代	鳥羽市社会福祉協議会	紀北町	村島 依子	紀北町社会福祉協議会
伊賀市	大江 かおり	ヘルパーステーション東部	松阪市	久保田 久美	一般社団法人 三重県介護支援専門員協会

(注) 社会福祉協議会・民間団体功労者 17名のうち、氏名の掲載についてご同意いただいた方のみ掲載しています。

社会福祉協助者(感謝)

社会福祉活動に積極的に協力し、特に顕著な功績があつた方

市町名	団体名	主な功績
津市	津市白山町老人クラブ連合会	長きにわたり、「健康づくり」「友愛活動」「奉仕活動」「世代間交流」を4本柱に活動されてきました。会の果たす役割は大変大きく、地域福祉の推進に欠かせない存在です。
鳥羽市	ボランティアグループ なでしこ	障がい者施設や高齢者施設への訪問、ボランティア活動、茶道や華道の指導、リサイクル活動の推進等を行っています。
鳥羽市	鳥羽小学校スクールサポートボランティア	地域のスクールサポートボランティアとして、継続して鳥羽小児童の登下校時の見守りを行っています。児童と挨拶をし、できるだけ声をかけてコミュニケーションをとっています。

三重県共同募金会会長表彰・感謝

共同募金運動奉仕功労者 共同募金運動の推進に貢献し、その功績が特に顕著な奉仕者

市町名	氏名	市町名	氏名	市町名	氏名
津市	太田 増一	鈴鹿市	内田 政義	志摩市	柴原 行正
津市	小黒 敏克	鈴鹿市	栗木 健一	志摩市	前田 正典
津市	山川 和雄	いなべ市	三輪 秀孝	伊賀市	奥 千史

共同募金運動優良地区・団体 共同募金運動が特に優秀な地区及び団体

市町名	地区/団体名	市町名	地区/団体名	市町名	地区/団体名
津市	川田町自治会	名張市	本町区	伊賀市	東谷区
津市	御殿場自治会	名張市	柳原町区	伊賀市	平尾区
津市	津市庄田町自治会	名張市	八幡区	伊賀市	湯屋谷区
津市	津市久居野村町東自治会	鳥羽市	河内町内会	大台町	粟生区
津市	中別保自治会	鳥羽市	白木町内会	大台町	小切畑区
伊勢市	岡本町会	志摩市	畔名自治会	大台町	佐原区
伊勢市	小俣町湯田自治会	志摩市	地蔵団体 穴川区	大台町	滝谷区
伊勢市	下長屋区	志摩市	松山路区	大台町	宮野区
伊勢市	新高第二自治会	志摩市	布施田自治会	大台町	若山区
伊勢市	高向第一自治会北地区	伊賀市	上野幸坂町自治会	南伊勢町	伊勢地区
伊勢市	中須自治会	伊賀市	上野向島町自治会	南伊勢町	下津浦区
名張市	赤目町檀区	伊賀市	大滝区	南伊勢町	内瀬区
名張市	鵜山区	伊賀市	奥村区	南伊勢町	始神区
名張市	上長瀬区	伊賀市	上高尾区	南伊勢町	方座浦区
名張市	薦生区	伊賀市	川上自治会	南伊勢町	道行竈区
名張市	中知山区	伊賀市	富岡区		

共同募金運動篤志寄付者・団体(感謝) 共同募金に多額の篤志寄付をされた個人及び団体

市町名	氏名/団体名	市町名	氏名/団体名
津市	白井 幹生	名張市	寺嶋 喜代
津市	中川 千恵子	名張市	株式会社ベルウイング
津市	セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校	名張市	株式会社ヤマタケ
四日市市	種田 節子	名張市	名張市仏教会
四日市市	石井燃商株式会社	名張市	パン工房ル・マルシェ
四日市市	株式会社岩田産業	伊賀市	大森 巧
四日市市	株式会社ホクセイ	伊賀市	荻原 政芳
四日市市	四日市学生吹奏楽連盟	伊賀市	田中 宏明
四日市市	四日市市老人クラブ連合会	伊賀市	松崎 壽和子
四日市市	四日市ロータリークラブ	伊賀市	山川 公郎
伊勢市	株式会社タイム	伊賀市	山川 喜美子
伊勢市	三重ダイハツ販売株式会社	伊賀市	伊賀ふるさと農業協同組合
松阪市	中川 徳之	朝日町	有限会社仁しき
松阪市	クラギ株式会社	明和町	障害者福祉サービス事業所ありんこ
松阪市	東海労務経営管理センター	玉城町	ふとんのはしもと
松阪市	松阪市民生委員児童委員協議会連合会	紀北町	塩谷 龍生
鈴鹿市	田中 英二	紀宝町	有限会社日本商事
鈴鹿市	前野 寿美	名古屋	中部日本放送株式会社
鈴鹿市	宮古島株式会社		

(注) 篤志寄付者 45名(個人 21名・法人等 45団体)の内、感謝状受領及び氏名の掲載についてご同意いただいた個人・団体のみ掲載しています。

共同募金運動特別協力功労者(感謝) 共同募金運動の推進に特に顕著な功績があった団体

市町名	氏名/団体名	市町名	氏名/団体名
松阪市	株式会社オクムラ	松阪市	みえなか農業協同組合

三重の赤い羽根共同募金バッジデザイン表彰

赤い羽根共同募金、三重県をイメージした優れた作品をデザインされた方

	氏名	学校名/市町名
三重の赤い羽根賞	藤井 美光	三重県立飯野高等学校
三重県知事賞	太田 真央	津市立南が丘中学校
三重県議会議長賞	三枝 和美	名張市
三重県教育委員会賞	家田 美月	三重県立昴学園高等学校
三重県社会福祉協議会長賞	佐藤 ひなた	三重県立飯野高等学校
努力賞	河上 実波	南伊勢町立南島中学校
	古川 葵子	四日市市立富洲原中学校
	黒澤 愛佳	三重県立いなべ総合学園高等学校
	綾 凌	三重県立昴学園高等学校
	島田 珠恵	私立セントヨゼフ女子学園高等学校



講演

人生100年時代の新しい生き方！ ～今すぐフレイルを学ぼう～

フレイル [Frailty] という医学用語は、日本語に訳すと「虚弱」を意味。加齢によって心身の活力が低下したり、筋力の衰えによって体が思うように動けなくなったりする状態を示す呼称です。高齢期になると、転倒や怪我などをきっかけに、寝たきりに陥るケースも。今回は日向亭葵さんから、自身が生み出した「エアリハ」について学びました。理学療法士として培われたリハビリの技術と、落語の粋なおしゃべりを組み合わせた「エアリハ」のレッスンは、会場中が笑いに包まれました。

日向亭葵さんが考案した「エアリハ」の誕生秘話

理学療法士として働いていた頃は、リハビリテーションも業務のひとつでした。医療現場やフィットネスジムなどでトレーニングをするにはグッズや専用器具が必要ですが、何もない状態で筋力をつける方法はないだろうか。そう考えた時に、「エアリハ」(手元に楽器はないが、弾く様をジェスチャーすること)を思い出し、想像力を高めながら行う運動療法を思いつき、「エアリハ」と名付けることにしました。笑いの中で取り

組みを知っていただきたいと、落語と組み合わせ「エアリハ」を世に広める講演活動をしています。なぜ落語かといいますと、落語家は扇子以外に道具が無い状態で寄席を行います。落語家が、手元にはない蕎麦やうどんをすすする演技を一度は見たことがあるのではないのでしょうか。「エアリハ」の名前は、見る人が想像して内容を理解する落語にも、ちなみにいるというわけです。高座名は、娘の好きな花「向日葵(ひまわり)」から名付けました。講演のほか、著書の発行や音楽活動、「LIFE」での健康アドバイスなど、多岐にわたり活動をしています。

日常生活も油断大敵 筋力をつけて転倒予防ケア

フレイル状態になる理由のひとつに、転倒による骨折があります。治療中だけでなく、その後も家にもこもり、行動範囲が減ることによって体力が減少し、家の中でまた転んでしまう。そんな悪循環を断つためには、筋力をつけることが大切です。室内で気をつけたいのはお風呂やトイレではなく、リビングや寝室といった一番リラックスできる場所。そこには「油断」があるということです。ただ足を上げるよりも、目標の場所に上がる場合には、気を付けなければなら

ないとの意識がきちんと働いている証拠です。

転倒を防ぐためには、足の筋肉をつけたいと考え、多くの人が多くいらつしやいますが、本当にそうでしょうか。ここでひとつ、実験です。横向きを鏡に写し、肩・股関節・膝・くるぶしが一直線になっているかを確認し、体を前に倒してください。次に両手を背中でおろしてください。これが、腰の曲がったお年寄りの姿勢です。体が前に倒れると、背後にオモリが必要になるから後ろで手を組むようになる。この倒れやすい姿勢は、足が原因ではないとお分かりいただけたいと思います。その状態から体を元に戻す際、どの筋肉を使っていますか。そう、肩甲骨周りの筋肉です。

「両方の肩甲骨をくっつけるように寄せてください」と言っても、「硬いロープを両手で持っているイメージし、後ろに引いてください」と言うのでは、動作がまるで違ってきます。これが、「エアリハ」という運動療法です。足を上げるにしても、目標の高さを想像して実践する。そのように、その人が持つ潜在的な能力を発揮させるトレーニング方法です。

継続して行うことが大切なので、日常の中で習慣化してみてください。1日3回の食前に行うことがおすすめです。ほか、さまざま

トレーニング方法がありますので、私の書籍を参考にさせていただけたら嬉しいですよ。

できなかった後悔より 夢を持って感謝を言葉に

みなさんには、夢や目標がありますか。要介護状態のお年寄りと接する機会が、彼らはよく後悔を口にします。してしまったことではなく、できなかったことへの後悔です。どうぞ小さな夢や目標を持ってください。「エアリハ」が上手にできるようになるなど、小さな目標でいいのです。また、お年寄りの後悔に、「感謝を伝えたい」と言う人もいます。私も苦手なのですが、大切な人に「ありがとう」を言葉にして、後悔のない人生にしていきたいです。

講師 Profile

日向亭 葵 氏

おしゃべりテーションの会



1968年、奈良県生まれ。天理大学を卒業後、ヨーロッパでボランティア活動をして帰国後、会社員として生活。38歳のときに理学療法士となり、2012年におしゃべりとリハビリを融合し、生み出した独自の運動療法「エアリハ」が多くのメディアに取り上げられた。現在は「痛みを笑いに変える」独自の講演スタイルで、全国各地700カ所以上で活躍中。



大会宣言

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類となり、3年余り続いたコロナ対策が大きな転換点を迎えました。コロナ禍により制約を受けていた住民同士の見守りや支えあいの活動が少しずつ以前の形の実践に戻り、人と人とのつながりを感じる地域づくりへの期待が高まっています。

国においては、地域共生社会の実現に向けた施策が本格化する中、「重層的支援体制整備事業」への取組や生活関連分野との連携など多様な分野での取組が進められています。

地域で生じている多様化、複雑化している生活課題と向き合い、乗り越えていくには、福祉関係者はもとより、地域住民、ボランティア、行政などの様々な主体が、これまで織りなしてきたつながりを一層強固にしていくことが重要です。

本日、ここに第71回三重県社会福祉大会を開催するにあたり、私たち社会福祉関係者は、あらためて人びとの福祉ニーズや地域の生活課題に対して真摯に向き合い、地域共生社会の実現に向け、ともに協力していくことを固く誓い、ここに宣言します。

令和5年10月25日 第71回三重県社会福祉大会

三重県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉法人・福祉施設功労者



社会福祉法人 青山福祉会
理事 **小竹 紀忠** さん (伊賀市)

介護職員の人材不足は深刻な問題 介護報酬の適正な引き上げの実現を

地元の公的機関で主に社会教育に携わり、教育長などを歴任して定年まで勤めあげました。その数年前に、知り合いの篤志家たちが中心となり青山福祉会が設立されたのをきっかけとして「地域のためにお役に立ちたい」との思いから、高齢者福祉の現場に身を投じました。介護とはチームプレーであり、それぞれの専門職が一体となって行うものです。このたびの表彰に関しては、私個人というよりあくまで同じ志を持って働く仲間たちに対してのものという気持ちでいっぱいです。現在、介護職員が慢性的に不足していることへの対策としてIT・デジタル化を進めて負担を減らす取り組みが行われています。ただ、やはり介護は「人」。外国人介護士の登用を増やしたり、介護報酬の適正な引き上げがなされたりといった処置が速やかに行われる必要があると考えます。

三重県共同募金会会長表彰 共同募金運動奉仕功労者



津市共同募金委員会
会長 **小黒 敏克** さん (津市)

募金をする行為は「福祉の原点」 助け合いの気持ちが今だから必要

旧河芸町役場の職員として、長年行政の仕事に関わってきました。時を経て共同募金の活動に携わるようになったのは自然な流れだったのかもしれませんが、募金を集めるのは楽ではありませんが、街頭に出て10円、100円を募金箱に入れていただく。その行為はまさに「福祉の原点」との気持ちで取り組んでいます。私が若者だった頃は、とにかく衣食住に不自由しない社会の実現を目指して頑張ってきたつもりでした。今の世の中は、表面的にはその願いが実現しているように見えますが、人と人とのつながりは希薄になっているような気がします。だからこそ、募金をするという営みをなくしてしまっはいけません。援助が必要な人に手を差し伸べることは、公的な支援だけでは完璧ではありません。募金には「助け合い」の心を育む力があると思っています。

第一生命労働組合三重支部様から文房具類をご寄贈いただきました

第一生命労働組合三重支部様から、三重県社会福祉協議会を通じて県内の児童養護施設等に対して、文房具類をご寄贈いただきました。

第一生命労働組合様からは、平成24年度から毎年車いすなどを寄贈いただいております。今年度は昨年度に引き続き子どもたちが楽しめるようにと、文房具類をご寄贈いただきました。

寄贈先施設代表として、三重県児童養護施設協会 会長 中野 智行 様が受取りました。誠にありがとうございました。



左から順に、

三重県社会福祉協議会

会長

井村 正勝

三重県児童養護施設協会

会長

中野 智行 様

第一生命労働組合三重支部

副執行委員長

林 直子 様

三重県児童養護施設協会

副会長

田中 茂範 様

第一生命労働組合三重支部

執行委員長

新井田 雄作 様

三重県児童養護施設協会

監事

北村 弘和 様

COLUMN

苦情を複雑化させないための初期対応(前編)

こんにちは。三重県福祉サービス運営適正化委員会事務局です。

私たちは、福祉サービスの利用者様等からの苦情相談の窓口のひとつとして、三重県社会福祉協議会の中に独立事務局として設置されている機関です(他にも、日常生活自立支援事業の運営監視の役割も担っています)。

私たちの元に寄せられる多くの苦情相談の中には、苦情になる前に、あるいは複雑化する前に解決できたのではないかと思えるものがあります。そしてその多くが、初期の対応でつまづいているように見受けられます。

本稿では、苦情を複雑化させないための初期対応の留意点について、前編と後編の2回に渡って解説します。

最初にお断りさせていただきますが、どれだけ誠意を込めて緻密に対応しても、お相手に納得いただけないという苦情事例は一定数あります。そういった苦情は、あるレベルを超えた時点で毅然とした対処が必要となりますが、今回は割愛させていただきます。

さて、苦情の初期対応では①限定的な謝罪、②傾聴・共感・受容、③状況把握、④具体的解決方法の提案、大きくこの4つが要点となります。

① 限定的な謝罪

苦情を申し出る人は、何らかの形で心が傷ついています。傷ついた心は、癒される必要があります。まずは利用者の不快な気持ちや怒りに対するお詫びという意味の、限定的な謝罪が必要です。

限定的にするのは、苦情が寄せられた最初の段階では、施設や職員に全面的な原因や責任があると確実に言えないからです。

ところが、まるで「謝ったら負け」と言わんばかりに頑なに謝罪を拒む事業所が見受けられます。限定的な謝罪の目的は、申出人のお気持ちに寄り添う姿勢の表現です。寄り添いの姿勢が見られないことで、申出人の態度が硬化し、苦情本来の話題に「自分に対して気遣いがなかった」という出来事と更なる負の感情が加わり、苦情が複雑化する場合があります。

謝罪だけが唯一の方法ではないですが、初期の段階で申出人のお気持ちに寄り添う姿勢を伝えることは、スムーズな解決を目指すうえで大切な行為です。

後編は、2月号掲載予定。②～④について解説します。

令和5年度

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します!

ホームページでも内容を紹介しています
<https://www.fukushihoken.co.jp>



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

1 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等の各種費用	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

- オプション1 ●訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ●施設の医療事故補償
 - ・医務室の医療事故補償
 - ・看護職の賠償責任補償
- オプション3 ●施設の借用不動産賠償事故補償
- オプション4 ●クレーム対応サポート補償
- オプション5 ●施設の感染症対応費用補償
休業補償から各種対応費用までワイドな安心
 - ①休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
 - ②消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
 - ③感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- 2 個人情報漏えい対応補償 3 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- 1 入所型施設利用者の傷害事故補償
- 2 通所型施設利用者の傷害事故補償
- 3 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- 1 職員の労災上乗せ補償
使用者賠償責任補償
- 2 役員・職員の傷害事故補償
- 3 役員・職員の感染症罹患事故補償
- 4 雇用慣行賠償補償



プラン4 法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
保険会社
TEL : 03(3349)5137
受付時間 : 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL : 03(3581)4667
受付時間 : 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

(SJ22-12033 から抜粋)



三重県共同募金会からのお知らせ

NHK 歳末たすけあい義援金を受け付けています

NHK 歳末たすけあい義援金は、新たな年を迎えるにあたって、障がい者、子ども、高齢者等支援が必要な方々に県民の皆様からの寄付金を、共同募金会を通じて助成するものです。

募金は各金融機関やNHK津放送局で受け付けています。

● 実施期間

12月1日（金）～12月25日（月）

● 金融機関での受付

各金融機関窓口にて専用の振込用紙を設置します。



● NHK津放送局での受付

期 間 12月1日（金）～12月25日（月）9時30分～17時

※土・日及び祝日はNHK津放送局が閉館のため、受付を行いません。

場 所 NHK津放送局（津市丸之内養生町4-8）

地域課題解決型募金（テーマ型募金）を受け付けます

三重県共同募金会は、令和2年度から地域課題解決型募金（テーマ型募金）の取組みを行っています。テーマ型募金とは、1月～3月の期間拡大期に地域で活動する団体が、その地域が抱える課題を解決するため、団体の活動をアピールすることで、活動に賛同する方から寄付金を募る取組みです。

本年度は、「NPO法人 バンビの会」、「NPO法人 太陽の家」、「一般社団法人 三重県里親会」の3団体が参加します。

来月号では、団体の活動内容について紹介しますので、お楽しみに！

詳しくは本会ホームページ（<https://mie-akaihane.or.jp/expansion.php>）をご覧ください。



発行人 井村 正勝

編集人 横田 浩一・広報委員会

発行所 社会福祉法人 三重県社会福祉協議会

〒514-8552 三重県津市桜橋2丁目131

TEL：059-227-5145 FAX：059-227-6618

URL：https://www.miewel-1.com/

E-mail：info@miewel.or.jp

編集協力 株式会社アイリック